

気楽に話し会おう！

銭 琪佳

日本語・日本文化研修留学生 中国

ある日のこと、同じ大学の留学生の友達にパーティーに誘ってもらい、皆で楽しい時間を過ごしていた。そんな中、面白いことがあった。滅多にかけてこない父から電話がかかってきたのだ。「賑やかだね、何をしているの？」と父が聞いたので、私は「友達の部屋で遊んでる。」と中国語で答えた。すると、友たちがすぐよってきてハイテンションで父に「ニーハオ」と挨拶をしてくれた。父は感心したようにこう言った。「いろんな国の人がいるんだね。日本語ではない、それぞれ違う言語を話している人たちが、日本語で通じ合えるって不思議なことだ」



全くその通りだ。今ではすっかり日常になったシーンだが、じっくり考えると実に不思議だ。当時その場にいたのは、確かに一生知り合う事のなかったはずの人たちである。こうして話し合えることもありえなかったはずだ。しかしその状況を変えたのは『日本語を勉強しに日本へ行こう！』と自ら行動したからに他ならない。

ふと、私は自分が英語を勉強した経験を思い出した。小学一年生から大学まで、すでに10年以上勉強してきた。日本語の勉強とは比べ物にならないくらい長い時間をかけたにもかかわらず、英語力は全く向上していない。話せるどころか、聞き取ることも難しい。努力が足りないのも原因の一つかもしれない。しかし最も問題だったのは、英語でコミュニケーションをしたいという目標ではなく、単に試験に合格することを目標に勉強してきたことだと思った。普段も全く使わず、授業でも特に話すチャンスがなかったため、勉強しても全く話せない自分に焦りを感じ、ますます自信を失っていった。

一方、和歌山での日本語の勉強はどうだろうか。来たばかりのときは大変緊張していて、話すたびに心臓が激しく鼓動していた。私の日本語力も取り立てて優れているわけではなく、頭の回転が悪くなったかと思うくらい、言いたい言葉が出てこないことがよくあった。しかし、先生方や学生さんたちとの交流には全く支障はない。どこかを間違えても優しく注意してもらえ、気長に最後まで聞いてもらえる。常に私の言葉を理解しようとしてくれる。だからこそ今は気軽に話せるようになったのだ。

今私はこう思う。もし「あなたはなぜ日本語を勉強し始めたのですか」と聞かれたら、おそらく「今のようなシーンに憧れているからだ」と答えるだろう。国籍、経歴、考え方などが違う様々な人たちが、外国語の勉強を通して、距離を縮めていき、理解し合えるようになる。言語そのものも魅力的だが、言語は、私にとってコミュニケーションの媒体である。コミュニケーションの役割をきちんと果たしたとき、言語は輝くことになるのだろう。「外国語の勉強は話すこと抜きで上達するわけではない！」と私は確信している。

ことわざに「言うは易く行うは難し」という言葉があるが、私は、あえて「気楽に話す」という勉強方法を積極的に取り入れてみたい。そしてこれから先も語学の学びを楽しみたい。ありがたい事に、今のように多言語の環境に居られるチャンスは滅多にない。留学期間も半ばを超え、帰国する日も目前に迫ってきた。だからこそ、「今を楽しもう！」、もっともっとここで出会う人たちと「気楽に話し会おう！」と思うのだ。

Let's talk cheerfully

Qian Qijia

Japanese Studies Student / China

Recently, I was invited to a small party by my friend. She is also an exchange student. In the midst of the party, a brief episode made me suddenly realize what a miracle it was for people of different nationalities to collect and talk friendly like this. This, for me, is due to the study of Japanese. Also after a long time of learning, my English ability completely doesn't stand a chance against my Japanese ability. Certainly, lacking of effort is also one of the reasons, but on the other hand, what cannot be ignored is that in my English learning experience, I lacked the crucial opportunity to open my mouth to "speak". And this is exactly what matters most in language learning. Language itself, though full of charm, could never shine as it does without conversation or writing. It may be easier said than done, but "talk cheerfully" is how I learn a foreign language. As the time in Wakayama is drawing to a close, I want to seize every opportunity to talk cheerfully with every student who has warmly accepted me here, regardless of their background and experience.

轻松地愉快地对话吧

钱琪佳

日本語・日本文化研修留学生 / 中国

不久前我受同为留学生的朋友邀请，参加了一场小型的派对。途中的一个插曲，让我突然意识到，出身于不同国家的人们像这样聚在一起友好交谈，本身是一件多么了不得的奇迹。而这对于我来说，不得不归功于日语的学习。同样是经过了长时间的训练，我的英语能力和日语口语能力却是拍马而不能及的。这固然也有我自身的原因，可另外一方面不可忽视的是，在我的英语学习经历中，缺少了至关重要的“开口说”的机会。而这在语言学习中，恰恰是最关键的。语言本身虽然也充满了魅力，但若是离开了对话或是文字的表达，绝不可能如现在一般光辉闪耀。或许说起来容易做起来难，但“轻松地愉快地对话”就是我的学习方式。留学接近尾声，我想要抓住每次机会，和在这里每一位热情接纳我的同学，轻松地愉快地对话。